

2026年2月4日

各位

会社名 株式会社レナサイエンス
代表者名 代表取締役会長兼社長 宮田 敏男
(コード：4889 東証グロース)
問合せ先 管理部
(TEL. 022-727-5070)

当社 PAI-1 阻害薬 RS5614 の動物医薬品（イヌ、ネコ）の安全性確認試験について

当社 PAI-1 阻害薬 RS5614 は、ヒトのがんや肺疾患（慢性骨髄性白血病、悪性黒色腫、血管肉腫、非小細胞肺癌、全身性強皮症）を対象とした医療用医薬品として開発しています。一方、当社が開発した PAI-1 阻害薬 RS5441¹⁾の男性型脱毛症及び加齢性脱毛症外用薬としての開発に見られるように、超高齢化を背景に急成長している OTC 医薬品²⁾、動物医薬品などの重要なテーマである抗加齢・長寿分野への事業展開も検討を進めております。

RS5614 の抗加齢・長寿に対する作用や薬理特性はヒト医療のみならず、イヌやネコを主とするコンパニオンアニマル³⁾など動物医療分野でも有用であることが期待できることから、イヌやネコを対象とした動物医薬品の分野での研究に着手しています（2025年11月19日「当社 PAI-1 阻害薬 RS5614 の動物医薬品（イヌ、ネコ）の開発開始について」にて開示済）。今般、その結果が得られましたのでお知らせいたします。

【イヌ安全性試験】

受託先：食環境衛生研究所 (<https://www.shokukanken.com/>)

種類：ビーグル

頭数：n=3

投与量：RS5614 を 15mg/kg（* 想定薬効用量の 10 倍量以上）経口投与

投与期間：28 日間

投与方法：経口

検査項目：一般症状観察、摂餌量、体重測定、⁴⁾血液学的検査及び⁵⁾血液生化学的検査

結果：全ての検査項目に関して特に異常を認めなかった。

*ラット、サル、ヒトでの抗血栓作用（最小有効用量）はそれぞれ 1mg/kg、0.1mg/kg、及び 1.5~2.0 mg/kg

【ネコ安全性試験】

受託先：食環境衛生研究所

種類：雑種

頭数：n=3

投与量：RS5614 を 15mg/kg（想定薬効用量の 10 倍量以上）

投与方法：経口

投与期間：28 日間

検査項目：一般症状観察、摂餌量、体重測定、血液学的検査及び血液生化学的検査

結果：摂餌量が一時的に減少し、最終時体重が4%程度減少したが、一般症状観察、血液学的検査及び血液生化学的検査で特に問題となる有害事象は認めなかった。

今後、イヌ（関節炎、メラノーマなどの皮膚がん）やネコ（慢性腎臓病）への有効性を検討するための臨床試験を実施する予定です。

なお、本件が当社の2026年3月期業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上

用語説明

¹⁾ RS5441

当社は、Eirion社が開発している男性型脱毛症及び加齢性脱毛症に対する外用薬 ET-02 の有効成分である RS5441 を同社にライセンスしています。RS5441 は当社が開発した医薬品ですが、男性型脱毛症及び加齢性脱毛症の臨床試験は Eirion 社が実施しています。

²⁾ OTC 医薬品

医師に処方してもらう「医療用医薬品」ではなく、薬局やドラッグストアなどで処方箋なしで購入できる「要指導医薬品」と「一般用医薬品」のことをいいます。要指導医薬品は、OTC 医薬品として初めて市場に登場したもので慎重に販売する必要があることから、薬剤師が当該医薬品に関する説明を行うことが義務付けられています（インターネット等での販売は難しい）。要指導医薬品以外の OTC 医薬品を一般用医薬品といいます（分類によっては薬剤師の説明が必要）。

³⁾ コンパニオンアニマル

主にイヌやネコなど、家庭で飼育され、人と生活を共にする動物を指します。単なるペットにとどまらず、家族の一員として扱われることが多く、近年は高齢化の進展に伴い、医療・ヘルスケア領域における需要が大きく拡大しています。

⁴⁾ 血液学的検査

血液中の細胞成分（赤血球、白血球、血小板）の数や形態等を測定する検査です。

⁵⁾ 血液生化学的検査

血液の液体成分（血清）に含まれる酵素、糖、タンパク質、脂質、電解質などを化学的に測定する検査です。